

*** 第6回 マーチング委員会 全国大会 ***



人と地域と企業が繋がり
日本プラットホーム発信です!!
~まちの魅力を発見・発信!幸せの仕組みを作ろう~

in Japan (JAPAN)

第6回 一般社団法人 マーチング委員会 全国大会

開催日時 2017.2月10日(金)
13:00 受付 13:30 総会開始

開催場所 コニカミノルタジャパン株式会社 本社 セミナールーム

基調講演 14:10~15:30 (80分)
司会: 榊原 英二 総長
「研発・市民が街を変える『ソーシャルデザイン』
~まちの魅力を発見・発信!地域が輝かせる仕組みを作ろう~
講師: 江戸川 洋一 研究開発 所長 木村 聡 様

特別講演 15:35~16:15 (40分)
【紙ものフェス】までの道のり
あいちマーチング委員会: 瀬田 幸弘 理事

お楽しみ 16:25~17:25 (バズルディスカッション) (40分)
コーディネーター: 村上 麗博 理事
パネラー: 木村 聡 様、熊坂 浩明 様、瀬田 幸弘 様、津澤 公典 様

事例発表 17:30~18:10 (各20分)
海老名マーチング委員会: 磯分 健一 (EV3-ソリッド) 様
高松本郷マーチング委員会: 三木 健一 (EV FORGANA) 様
司会: 榊原 英二 総長

情報交換会 18:30~20:30
21:00~二次会 (希望者)

コニカミノルタジャパン株式会社 本社 セミナールーム
東京都港区芝浦1-1-1浜松町ビルディング20F
TEL:03-6311-9091
<http://www.konicaminolta.jp/business/>

アクセス: JR 東横線「芝浦」駅下車 徒歩7分
会場地下鉄2分 徒歩12分 徒歩15分 徒歩18分
バス利用: 「芝浦」駅 徒歩10分

A QR code and a map of the venue, showing the location of the seminar room in the Konicaminolta Building in the Shiba-uya area of Tokyo.

日時

2017年2月10日 (金) 13時30分~18時10分

場所

コニカミノルタジャパン 本社会議室 (東京都港区芝浦)

マーチング委員会 事務局

概要



～まちの魅力を発見・発信！幸せの仕組みを作ろう～

第6回 一般社団法人 マーケティング委員会 **全国大会**

開催日時 2017.2月10日 **金**
13:00 受付 13:30 総会開始

開催場所 コニカミノルタジャパン株式会社 本社 セミナールーム

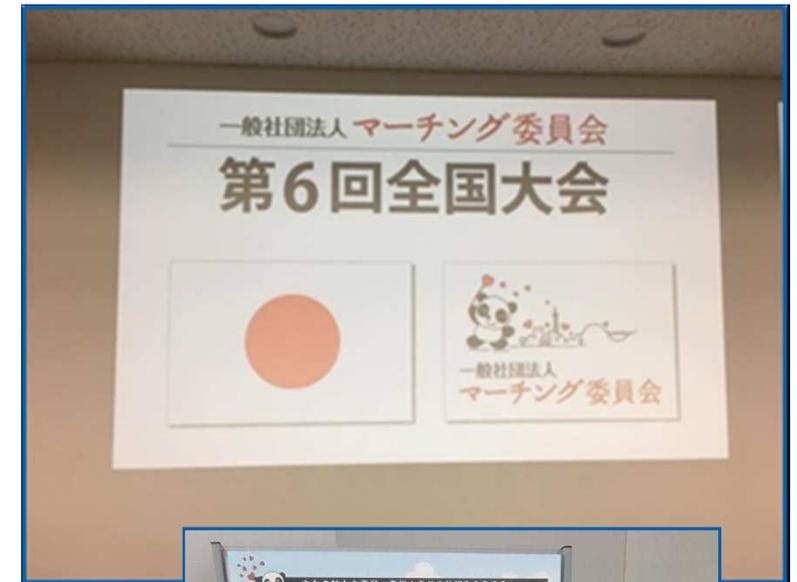
基調講演 14:10～15:30
(80分) 司会：利根川 英二 塾長
汁`研流・市民が街を変える「ソーシャルデザイン」
～街の魅力を発見・発信！地域が儲かる仕組みを作ろう～
講師：八戸せんべい汁研究所 所長 **木村 聡 様**

特別事例報告 15:35～16:15
(40分) 「紙ものフェス」までの道のり
あだちマーケティング委員会：瀬田 章弘 理事

パネルディスカッション 16:25～17:25 (パネルディスカッション)
(60分) コーディネーター：井上 雅博 理事
パネラー：木村 聡 様、熊坂 浩明 様、瀬田 理事、漆澤 会員

事例発表 17:30～18:10
(各 20分) 海老名マーケティング委員会：國分 健一 (リコージャパン ㈱)
湯島本郷マーケティング委員会：三木 耕一 (㈱TONEGAWA)
司会：利根川 英二 塾長

情報交換会 18:30～20:30
21:00～ 二次会 (希望者)



役員挨拶



挨拶：井上理事長



司会：利根川塾長

基調講演

八戸せんべい汁研究所 所長 木村 聡様



テーマ

汁〰️研流・市民が街を変える「ソーシャルデザイン」
～街の魅力を発見・発信！ 地域が儲かる仕組みを作ろう～

概要

- ・市民の力で街を変える！
- ・汁〰️研流のソーシャルデザイン。
- ・身近な資源を発見・発信することで地域が元気になる社会貢献活動
- ・その発想と戦略は!!

観光誘客への波及効果
東北新幹線八戸駅開業後の観光入込状況

八戸せんべい汁の経済波及効果
総務省「緑の分権改革推進会議」第二分科会による調査 (2011年3月)

八戸せんべい汁による
経済波及効果
年間563億円

八戸せんべい汁の消費増大
・飲食・土産物の需要も誘発
市内におけるの直接・間接の経済効果は絶大

観光客の増加
・観光客の増加
・飲食・土産物の需要も誘発

数人の市民が始めた「まちおこし」が
地域を変えた！

2010年度
1年間で563億円
総務省による調査

八戸せんべい汁563億円

2011年4月27日 東奥日報

2011年4月18日 デイリー東北

八戸せんべい汁研究所
所長 木村 聡
（一社）まちづくり本部長

「八戸せんべい汁」認知度の変化
2008年3月 ※汁〰️研流から20年4か月
「八戸市観光資源認知度調査」
八戸せんべい汁 18.2% いちご産 29.8%
八戸三社大祭 6.3% 八戸えんぶり 4.7%
種差海岸・鹿島 5.3% 八食センター 4.1%

8年半で 18.2% ⇒ 79.1%

2014年8～10月 ※汁〰️研流11年2か月
「八戸観光プロモーション基礎調査」
八戸せんべい汁 79.1% いちご産 61.5%
八戸前沖さば 27.2% 八戸フイヤベース 13.2%
八戸三社大祭 44.3% 八戸えんぶり 26.9%
鹿島 41.3% 種差海岸 30.5% 八食センター

市民の力で街を変える！
汁〰️研流のソーシャルデザイン
（人間の創造力で地域が抱える問題を解決に挑む活動）
身近な資源を発見・発信することで
地域が元気になる社会貢献活動
その発想と戦略は!!

市民の力で街を変える！
汁〰️研流のソーシャルデザイン
身近な資源を発見・発信することで
地域が元気になる社会貢献活動
その発想と戦略は!!

「はちのへ」と読んでもらえなかった「八戸」
観光の大スター（A級観光地）不在の「八戸」
もともと観光地ではない
「八戸」どうすれば
来てもらえるんだろう？

「八戸せんべい汁」を活用し
「八戸」を売り込もう！

新しいモノを創っていない！
「はちのへ」に負けない！
観光客だけをターゲットにしている！
地元の人々の暮らしを「観光客のため」にしている！
連携と継続を重視している！
「はちのへ」と読んでもらえなかった「八戸」
観光の大スター（A級観光地）不在の「八戸」
そんな「八戸」を売る宝（魅力）は？
食 体験 ふれあい
八戸の人・ひと

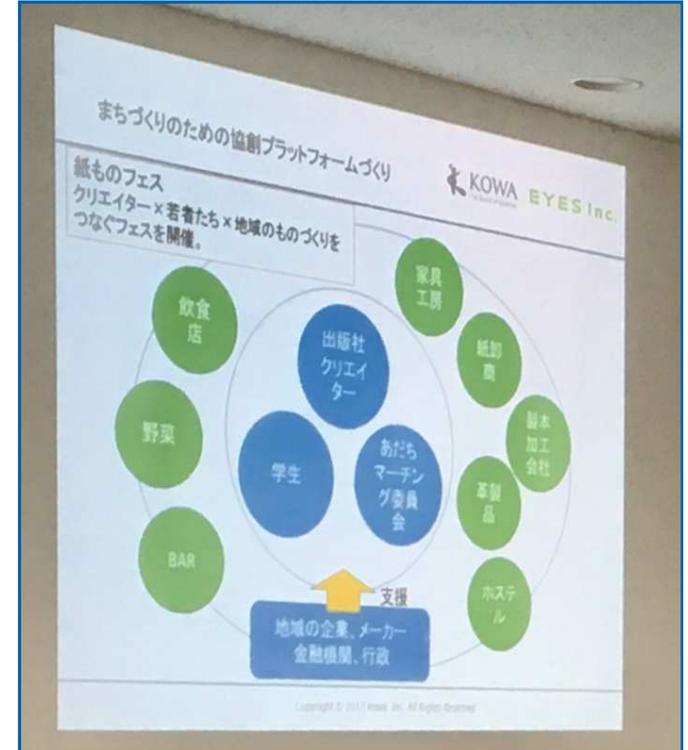
特別事例報告：マーチング委員会 理事

あだちマーチング委員会 代表 瀬田章弘様

テーマ：「紙ものフェス」までの道のり



瀬田理事 プレゼン中



パネルディスカッション

コーディネータ：井上理事長

パネラー：木村 聡氏、熊坂浩明氏、瀬田理事、漆澤会員



コーディネータ：井上理事長



熊坂様 ご発言



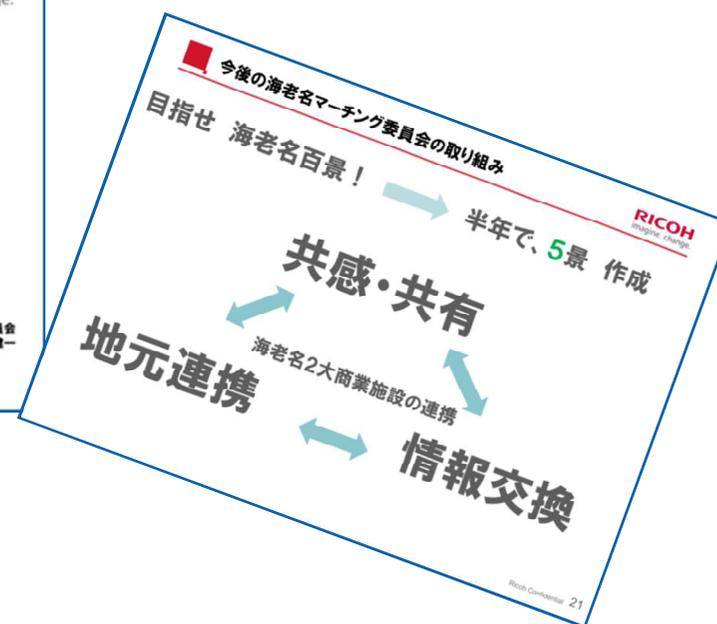
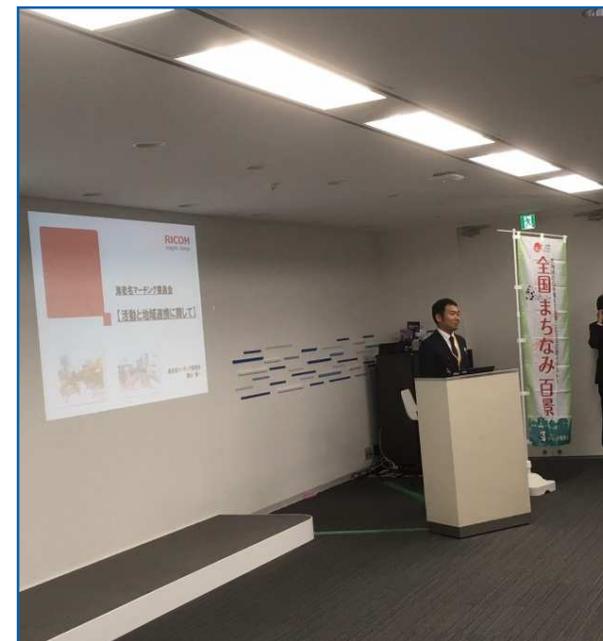
漆澤会員 ご発言



事例発表1：海老名マーチング委員会 國分健一様(リコージャパン(株))



國分様 プレゼン中



事例発表2：湯島本郷マーチング委員会 三木耕一様 (株)TONEGAWA



三木様 プレゼン中



情報交換会

中華料理 謝朋殿(浜松町ビルスリーワンプラザ1f)



挨拶：原口 淳様(特別協賛企業 KMJ社長)



中締め：佐藤 克行様(仙台マーチング代表)



オブザーバ：大高里枝子様(杉山メディアサポート 執行役)

集合写真と聴講状況



- ・全国にあるマーチング委員会がここ浜松町に集結し、全国大会が開催されました。(75名：会員：31、一般：6、報道:3)
- ・汁`研流・市民が街を変える「ソーシャルデザイン」で講演、パネルディスカッション、各委員会の事例発表など、これからのマーチング活動に繋がる内容盛りだくさんの会となりました。